

広高等学校 第2学年 国語科単元指導計画

1 評論「病と科学」

2 単元の目標 定義・対比・論理展開を意識して、表現された主題を読み取ることができる。

3 単元の計画（全5時間）

時	主な学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を通読し、主題を確認する。 ・初読時の意見を他者と共有する。 ・「科学」と「病」との相関関係を意識して、主題をつかむための情報整理をする。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の用いた定義・対比・論理展開を意識して、表現された主題を読み取る。 ・読み取った内容を整理し記述する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・対比に着目し、「病」における「科学」の功罪を分析する。 ・読み取った内容を整理し記述する。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・「科学」の功罪について、文章から得た情報を実社会の事象とつなげて思考し、その結果を対象となる他者に応じた表現で伝えるための記述を、他者と協働して行う。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を相互批評し、その結果をもとに他者と協働して、表現や内容の練り直しを行う。 ・筆者の主張をまとめる。

4 本時の目標

文章から得た情報を他の事象とつなげて思考し、その結果を対象となる他者に応じた表現で伝えることができる。

5 学習の流れ（4時間目／全5時間）

パフォーマンス課題

「今を生きる」私たちは、次の世代に向けて「科学」をどう扱うか、その取扱説明書（＝「トリセツ」）を作ることになりました。これは、科学のもたらす効果と危機を次の世代に向けて詳しく伝えるために、ある新聞社が企画した「科学未来プロジェクト」の一環です。取扱説明書の名は『カガクのトリセツ』。これは、小学校高学年全員に配付される予定です。あなたたちのグループはその依頼を受けた高校生グループとして、科学の一分野を選び、その科学の分野がもたらす効果と危機及びそれらの具体例を記述します。各分野の担当は一グループずつで、事前に調整します。

なお、科学の効果と危機を伝えた柳澤桂子氏の評論「病と科学」には、科学全体の課題が整理されているので、それも資料として活用できそうです。

『カガクのトリセツ』づくりに向けて、グループでロジカルシンキングとディスカッションを行い、わかりやすい「トリセツ」を作成してください。

	学習活動	指導上の留意点	評価規準	〔観点〕 評価方法	コンピテンシー
導入 5分	事前課題及び本時の学習 内容を確認する。	【CK】「文章から得た情報を実社会の具体的 事象と結びつけて思考することができる」を 活用することを確認させる。 事前にグループを指定し、グループで「取扱 説明書」を作成する科学の分野を決めさせて おく。 ディスカッションにより決めさせておく。			【CS】 ① ディス カッション ⑦ ロジカ ルシンキン グ ⑧ ライテ ィング 【CA】 ⑪ 適応力 ⑮ 積極性
展開① 5分	「他者意識」を整理する。	『カガクのトリセツ』（小学校高学年全員に 配付予定）を前提に、4人1組のグループに 席を移動させ、「小学校高学年」にふさわし い記述語と内容を、セッションにより検討さ せ、発表させる。			
展開② 5分	グループ内で、本文情報の 論旨を確認する。	短文で本文が指摘した科学の問題点を各自 記述させる。 2分記述後、3分で相互確認させる。			
展開② 20分	「取扱説明書」を、「効果 」・「注意点」をキーワー ドにグループで検討し、作 成する。	4名1組でグループで検討させる。 本文に沿って思考させる。 付箋に思いつく限り書き出させる。 書いたもの付箋を口頭発表しながら台紙に 貼りつけさせる。貼りつけた付箋について、 同様のものをグルーピングさせ、ディスカッ ションさせる。 付箋紙法により複数者間の思考を整理させ、 共通項をキーワード化させることで、合意形 成によりポイントの明確になった「取扱説明 書」を作成させる。			
展開③ 10分	作成した「取扱説明書」を 他者に紹介し批評を得る。	1～2グループの作成した「取扱説明書」を 実物投影機を用い発表させる。 グルーピングしディスカッションしたもの を整理し、「取扱説明書」形式の記入票に説 明文形式で記述させる。 紹介を聴く側には、自分自身が小学校高学年 であることを想定し、ことばと内容の点で適 切か否かを判断させる。特に内容については 「効果」・「注意点」の双方が取り上げられ ているかを確認させる。	・文章に与えられた 情報以外の事象を含 め詳細に考察してお り、記述語と内容を 対象者に適合させて いる。	〔読む能力〕 行動の観察 ワークシート	
まとめ 5分	本時の振り返りを行い、次 時の学習内容を理解する。	成果物を提出させ、次時には成果物の吟味と 評価を行うことを理解させる。 コンピテンシー評価表で自己評価させる。			